

## 第 11 回番組審議議事録

日時：2023 年 12 月 14 日（木）11:00～

場所：於 (株)QVC ジャパン本社会議室/Web 会議システム

出席者：

委員 菅谷 実様 岩浪 剛太様、野村 宗芳様、木下 のぞみ様、  
田中 絵麻様（オンライン）、木田 真由美様（オンライン）

当社側：

代表取締役 石原 収

取締役放送編成本部編成部長 成田 信治

経営企画本部 堀 憲輔

オブザーバー：

株式会社 QVC ジャパン Content & Sales Strategy

Schedule Senior Manager 井貝 明子

株式会社 QVC ジャパン Talent & On Air Sale

Senior Manager 桑田 知幸

株式会社 QVC ジャパン Advertising Compliance

Manager 寺尾 勝

株式会社 QVC ジャパン Commerce Programming

Program Planner 坂下 展子

本審議会においては、下記番組を審議対象とし、委員より意見がなされた。

（審議対象番組）

・充電式ポータブルファン

2023 年 7 月 10 日 0 時放送（猛暑対策 快適夏ライフ／Today's Special Value）

#### (番組審議委員意見)

- 猛暑の時期に即した商品選定であり、コードレス・ポータブルという特性が現代の生活ニーズと合致している商品であった。
- 屋内外の多様な利用シーン（ベランダ、室内、寝室、外出先など）が具体的に示され、視聴者が自分の生活に引き寄せて想像しやすい構成であった。
- 番組冒頭の演出によって、当初は関心の薄い視聴者でも徐々に引き込まれる流れが作られており、プレゼンテーション全体の完成度は高かった。
- 価格帯については手に取りやすく、初めて QVC で購入する顧客を獲得できた点は評価できる。
- 「最大 15 時間使用可能」という表現については、実際の使用条件（風量による差）を踏まえると誤解を招く可能性があり、「最小～最大」の幅をより明確に示す方が親切であるとの意見が複数あった。
- 充電しながらの使用について、バッテリー劣化への配慮や注意点についての補足説明があれば、より安心感が高まったのではないかとの指摘があった。
- DC モーターの特性（静音性、省電力、細かな風量調整）について、番組内での説明は、スペック表では理解しづらい点を補っており有効であった。
- 一方で、単一商品を 1 時間放送する構成については、情報の繰り返しと感じられる側面もあり、関連商品の組み合わせ提案があれば、より幅のある構成になった可能性がある。
- カラー展開において、特定カラーの完売・再表示など、在庫表示の動きが分かりにくい部分があり、視聴者の理解を妨げる可能性があるとの指摘があった。
- リモコンについて、紛失防止や収納への配慮（本体への装着方法等）があると、さらに利便性が高まるとの意見があった。
- 全体として、商品力と番組構成が噛み合った好例であり、テレビショッピングならではの価値が発揮された番組であったとの総合評価であった。

#### (当社側の説明・回答 要旨)

- 本商品は QVC オリジナル商品であり、前年モデルからリモコン追加等の改良を加えたバージョンアップ品である。
- 使用時間表記については、最大値だけでなく使用条件ごとの目安が伝わる表現を今後検討したい。
- 在庫表示については、カラー別在庫構成やキャンセル戻りなどにより変動が生じるため、誤解を招かない運用・説明方法の改善を課題として認識している。
- 売上については、想定を上回る実績であり、TSV 当日に大半の在庫を消化する結果となった。

- 単一商品長時間放送については課題認識があり、今後は関連商品の組み合わせや番組構成の工夫を検討していく。

以上

